海外事情研究会 OB 会主催による学移連 OB 会西日本支部設立総会が母校で開催されます。

海外事情研究会の外部団体である日本学生海外移住連盟ＯＢ会の西日本支部設立準備委員会（取りまとめ役：引地正之４１年英米語卒）の第１回打ち合わせが６月５日梅田に於いて、京都外大、関西大、関学大、神戸市外大、甲南大、鹿児島大、神奈川大の有志 9 名により行なわれ、設立総会を下記のとおりで開催することに決定いたしました。

日時：2011 年　10 月 9 日（日）12 時~

会場：京都外国語大学１１号館

主催校（幹事クラブ）：京都外国語大学海外事情研究会 OB 会

当日の総会では、桂良太郎氏(48 年度英米語卒、立命館大学国際関係学部教授)（第三次総合実習調査団・カナダ派遣)、及び高原要次氏（鹿児島大学卒）が講演（演題未定）をする予定です。

当日、参加を予想される他大学は、三重大、奈良女大、関西大、大阪府立大、関西学院大、神戸市外大、甲南大、広島農短大、北九州大、熊本商科大、熊本商科大、鹿児島大、早稲田大、慶応大、日大、東京農大、拓殖大等からで 40 名～50 名程度を予測しています。

昭和 39 年 5 月に海研が学移連全国総会を京都外大で行って以来の大きな行事になり、10 校前後の他大学の卒業生が母校に来学するのは 47 年ぶりです。この大きなイベントを成功裏に行うために、海外事情研究会 OB 会では現役学生と共に総力を挙げて準備を進めて行く所存です。

池田光志（昭 43 年度英米卒）

海外事情研究会 OB 会会長